

看護学科

| 科目名： 医療安全管理論 | | | 担当教員 氏名： 境 美代子 | | |
|--|---|-----------------------------------|--|--------------------|-------------------------------|
| 単 位 | 開講時期(年次・期) | 科目の区分 | 授業方法 | (卒業要件) 必修/選択 | 備考 |
| 1 | 2年次 前期 | 専門科目 | 講義 | 必修 | |
| 実務経験を用いてどのような授業を行っているか： | | | | | |
| 授業科目の学習教育目標の概要： | | | | | キーワード |
| 看護・医療事故予防に関する知識・技術を習得し、安全な医療ケアが提供できるように、患者に存在する危険を認識する能力を持つこと。さらに危険予知能力を持つことの重要性や根拠を理解し行動できる実践力を身につける。 | | | | | 医療安全・リスクマネジメント 危険予知・インシデント |
| 授業における学修の到達目標 | | | | | |
| 学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連) | | 自己形成を進める行動目標 (福祉マトリックスで示される番号) | | 2. 3. 5. 6. 9 | |
| A 知識・理解力 | 医療における安全管理の重要性を理解し、安全対策について行動できる | | | | |
| B 専門的技術 | 事故防止の考え方を理解し、危険予知能力を身につけて実践できる | | | | |
| D 問題解決力 | 看護ケアの特殊性から危険防止の観点で危険リスクを考慮して分析し安全行動ができる | | | | |
| F チームワーク・リーダーシップ | グループワークを通してチームメンバーとしての役割を自覚するとともに、メンバーの意見や考え方の違いに気づき、尊重しながら自分の考えが言える。メンバー相互の理解を深め、統合された内容を発表できる | | | | |
| G 倫理観 | 危険を察知できる感性を持ちながら倫理的配慮をすることができ、行動できる | | | | |
| 成績評価の方法・基準： 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする | | | | | |
| テスト： 70 % | レポート： 10 % | 発表： 10 % | 実技試験： % | その他： 10 % | |
| 特記事項：KYTの実際を理解し、グループ発表する。発表内容も評価する。病院の医療安全管理看護師から実際のリスクマネジメントを学ぶ。「その他」は出席状況や授業態度など総合的に評価する。 | | | | | |
| アクティブラーニング要素： 課題解決型学習 <u>ディスカッション</u> 、 <u>ディベート</u> <u>グループワーク</u> <u>プレゼンテーション</u> 実習、フィールドワーク | | | | | |
| テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期：課題レポートは授業ごとに提示する。テストは8コマ終了時に実施 | | | | | |
| 課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法： 課題レポートは提出後コメントを記入し返却する。 | | | | | |
| 授 業 計 画 | | | 準備学習(予習・復習等) | | |
| | | | 学習内容 | 学習に必要な時間(分) | |
| ①医療安全とリスクマネジメントの歴史と動向 | | | 【予習】テキスト(1章)を読む 【復習】復習課題と配布資料の復習 | 【予習】90分 【復習】90分 | |
| ②医療におけるリスクマネジメント(ヒヤリハットレポート作成) | | | 【予習】テキスト(2章)を読む 【復習】復習課題と配布資料の復習 | 【予習】90分 【復習】90分 | |
| ③医療事故のメカニズムと人間工学的対策 | | | 【予習】テキスト(3章)を読む 【復習】復習課題と配布資料の復習 | 【予習】90分 【復習】90分 | |
| ④リスクマネジメントのプロセス(危険予知トレーニング) | | | 【予習】KYTの手法を理解する 【復習】グループ演習からの復習 | 【予習】90分 【復習】90分 | |
| ⑤【特別講義】臨床におけるセフティマネジメント (病院における医療安全管理者の役割など) | | | 予習]第4章から医療現場における体制を理解する【復習】復習課題と配布資料の復習 | 【予習】90分 【復習】90分 | |
| ⑥【特別講義】臨床におけるセフティマネジメント (病院における医療安全管理体制の実際) | | | 【予習】現場のリスクマネジメント管理について資料をまとめる【復習】復習課題配布資料の復習 | 【予習】90分 【復習】90分 | |
| ⑦臨床における事故発生の現状と安全管理 | | | 【予習】事例分析から安全管理体制についてまとめる【復習】課題をまとめる | 【予習】90分 【復習】90分 | |
| ⑧医療における安全管理総括 | | | 【予習】課題レポートの作成とまとめ、テストの準備【復習】最終試験学習 | 【予習】90分 【復習】90分 | |
| 使用テキスト：ナーシング・グラフィカ 看護の統合と実践2「医療安全」 ISBN978-4-8404-5385-1 C3347 | | | その他参考文献など： ・「看護実践マネジメント/医療安全」メヂカルフレンド社 ・「医療安全ワークブック 第3版」川村治子著 医学書院 ・「ヒヤリ・ハットに学ぶ看護技術」川島みどり | | |
| 受講上の留意点(担当者からのメッセージ)： 看護学生として危険を察知する能力を身につけるために、安全管理の知識や技術を学習して「気づく力」を獲得してください。 | | | | | |